

～つなごう ボランティアのこころ～
出雲市総合ボランティアセンター活動報告
(令和3年度)

1-1. 運営委員会

- 原則 偶数月／第2水曜日（午後7時～午後9時）
奇数月／第2土曜日（午前10時～午前12時）開催（年間12回）
- 運営委員会・・・班会ほか（296回）
- 寄贈の受付
 - ・寄付金等 31,159 円

**協働
する**

- ～市民の方、退職互助出雲地区、出雲市退職校長園長会、NTTOBボランティア雲の会 様
- ・支援金 9,0117 円（令和3年7月大雨災害） ～ 出雲聖園マリア園、ラピタ他募金、募金箱等
- ・支援金 6,883 円（令和3年島根町加賀火災） ～ 募金箱等
- ・支援金 11,200 円（令和4年トンガ噴火と津波災害） ～ 募金箱等
- 他機関委員会等への参加
 - ・島根県災害ボランティア関係機関連絡会議（県 NPO 活動推進室）
 - ・しまね看護栄養交流センター外部委員会（島根県立大学出雲キャンパス）
 - ・島根県防災訓練会議（県防災部防災危機管理課）
 - ・島根県県民いきいき活動促進委員会（県 NPO 活動推進室）
 - ・島根県ボランティア活動振興センター運営委員会（島根県社会福祉協議会）
 - ・日本ボランティア学習学会島根大会実行委員会（大阪健康福祉短期大学松江キャンパス）

1-2. 災害ボランティア

- コーディネート件数 160件／783件中
- 東日本大震災関係
 - ・出雲おりがみの会より折り紙の送付 12回
毎月1回／福島県高齢者施設、幼稚園へ送付
 - ・支援米（朝山幼、みなみ小学校・コミセンより提供）
12月／互理町社会福祉協議会（宮城県）へ送付
 - ・浜通り医療生協 写真展「福島いま」のPR
11月／交流フォーラムでの展示

**東日本大震災 ボランティア活動
みなみ小、朝山幼などの支援米**



- しまね災害ボランティア・防災ブックの啓発
＜防災・災害ボランティア講演会、学習会、講座など＞
センター登録団体等との協働
 - ・くにびき学園（6月）
 - ・多根の郷 防災研修講師（7月）
 - ・出西地区高齢者サロン防災講座講師（7月）
 - ・床下・土砂撤去作業の学習会（8月）
 - ・西田地区防災講座講師（9月）
 - ・隠岐の島町災害ボランティア講座講師（11月）

床下・土砂撤去作業の学習会



●新型コロナウイルス感染症対策支援活動

- ・市ワクチン予約会場でのお手伝いボランティア募集
- ・シトラスリボンづくり
- ・ボランティア活動オンライン支援（機材貸与等）
- ・市社協フードドライブへの協力

●松江市島根町加賀大規模火災支援活動

- ・募金箱の設置
- ・支援物資など提供（電化製品など）

●令和3年7月大雨災害支援活動

- ・募金箱の設置
- ・出雲市災害ボランティアセンターの立ち上げと支援活動

○コロナ禍での被災地支援活動（登録団体と協働）

- ・佐賀県へ支援物資輸送（生活用品、電化製品など）

●令和3年台風9号支援活動（登録団体と協働）

- ・被害調査
- ・ブルーシート張り活動

●東日本大震災 福島県県外避難者支援活動

ひろしま避難者の会「アスチカ」との協働

- ・福島・島根・広島・山口想いを結ぶ情報誌の作成
オンラインミーティング（広島、山口、島根）
月1回全10回
- ・避難者支援連携会議（島根県）
11/26 オンライン会議
- ・福島復興支援紙芝居上演と地域の交流フォーラム
11/28 出雲市民ボランティアウィーク企画合同
- ・3県合同ネットワーク会議（広島・山口・島根）
2/17 オンライン会議

●2022年 第25回日本ボランティア学習学会
島根大会実行委員会への参加

第3分科会（災害ボランティアと防災教育）担当

- ・実行委員会
リアル参加1回（1月）、オンライン1回（3月）
- ・運営会議
オンライン2回（2月、3月）
- ・分科会
オンライン1回（2月）

●募金箱の設置・・・皆さまからお預かりした募金の
一部と全額を下記の通り送金させていただきました。

- ・令和3年島根町加賀火災義援金・・・6,883円
- ・令和3年7月大雨災害義援金・・・72,265円
- ・令和4年トンガ噴火と津波災害・・・11,200円

シトラスリボンづくり



市民からフードドライブ提供食品等



台風9号ブルーシート張り活動



トンガ火山噴火と津波支援募金箱



福島・島根・広島・山口想いを結ぶ情報誌
「結」-MUSUBI-

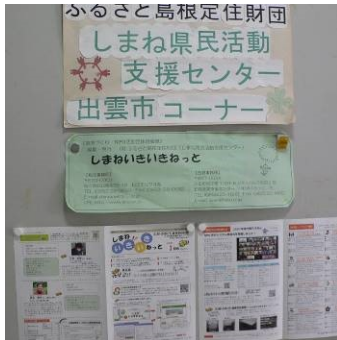


2. 情報の収集と発信

- 団体等のセンタールームでの活動紹介「月行事板」の運営
- 団体活動紹介パネルをルーム内に掲示

知らせる

しまね県民活動支援センターのコーナー



いずもボランティア図鑑2021



ボランティアボードで情報発信



- 「いずもボランティア図鑑」発行と「出雲市民ボランティアウィーク」ポスター作成
- ボランティア情報紙の発行（毎月発行、個人登録者や関係機関へ送付）
- ボランティアボード（各学校、コミセン他配布）へ毎月情報紙を掲示
- 出雲市総合ボランティアセンターFacebook とホームページの充実
- 図書の充実（全777冊[前年度+7冊]、月刊ボランティア情報誌2種類）
- ビデオテープ・DVDの充実（全59本）
- グループの機関誌、作品等を展示、古切手等の収集箱をルームに設置
- （公）ふるさと島根定住財団／しまね県民活動支援センターとの連携
- CATV、新聞等での発信（市内ケーブルビジョン、日日新聞、JA有線、FMいずも、ラジオ等）

令和3年7月大雨災害 支援のためのバザー



個人登録の方から提供された食器を利用し、大雨災害被災地への支援のために行いました。

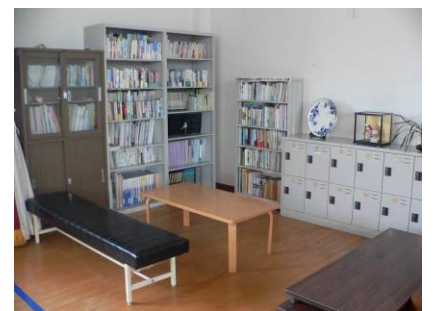
地元中学校の 作品紹介と提供



古切手等の収集箱



新センターの 出入り自由な交流コーナーの設置



チラシやコミセン情報紙などをゆっくり見ることができます

団体活動をパネル等でPR

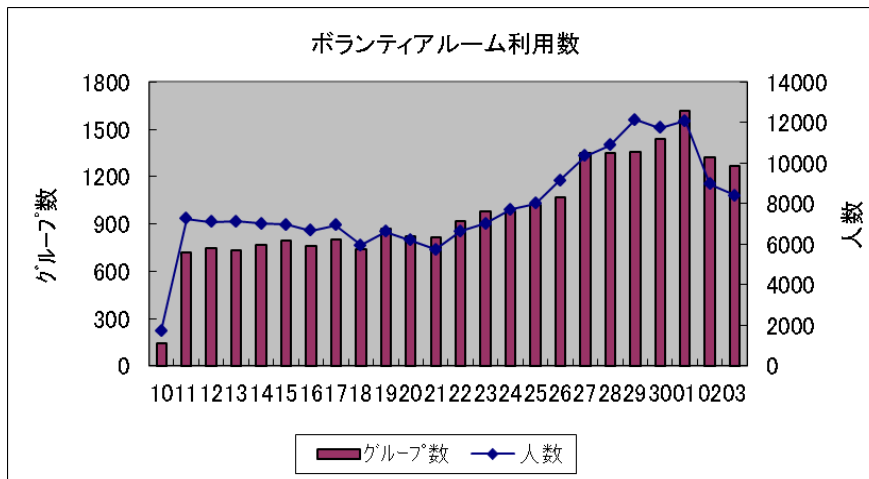


ボランティア情報など



3. 活動と交流の場づくり

●ルーム利用状況 延べ1,267グループ 延べ8,412人
月平均 約106グループ 月平均 約701人

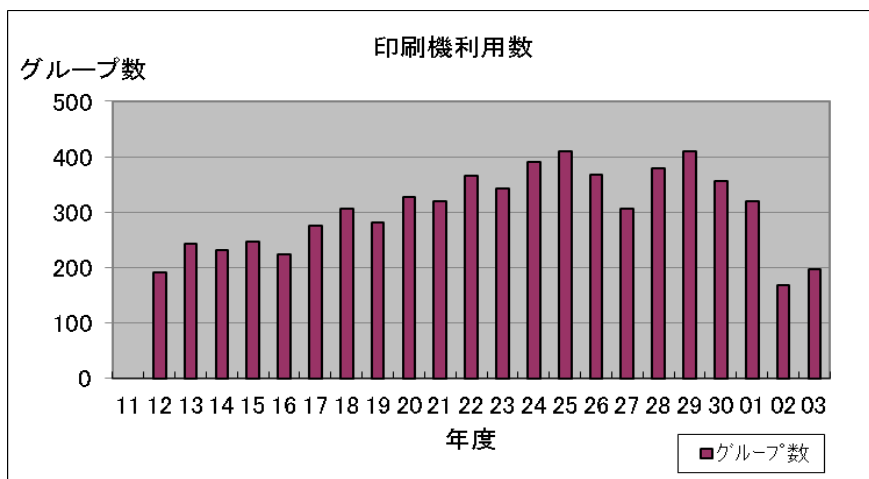


フラジル野菜の紹介と試食会



～cooking park club

●印刷機利用状況 延べ198グループ



サマー体験ボランティア



～出雲いのちを考える懇談会
&参加者の学生、児童、保護者

●出雲市災害ボランティアセンターの開設（令和3年7月13日～26日）

令和3年7月大雨災害で被災した市民への支援拠点として出雲市総合ボランティアセンターを使用

※9. 災害ボランティア組織化事業参照

災害ボラセンのエントランス



ルームを災害ボラセンとして使用 災害ボランティア受付とマッチング



災害ボラ用の資機材を保管



●募金箱の設置

皆さまからお預かりした募金は下記の通り送金させていただきました。

☆赤い羽根共同募金・・・・・・688円

4. コーディネート

※令和4年3月末現在

つなぐ

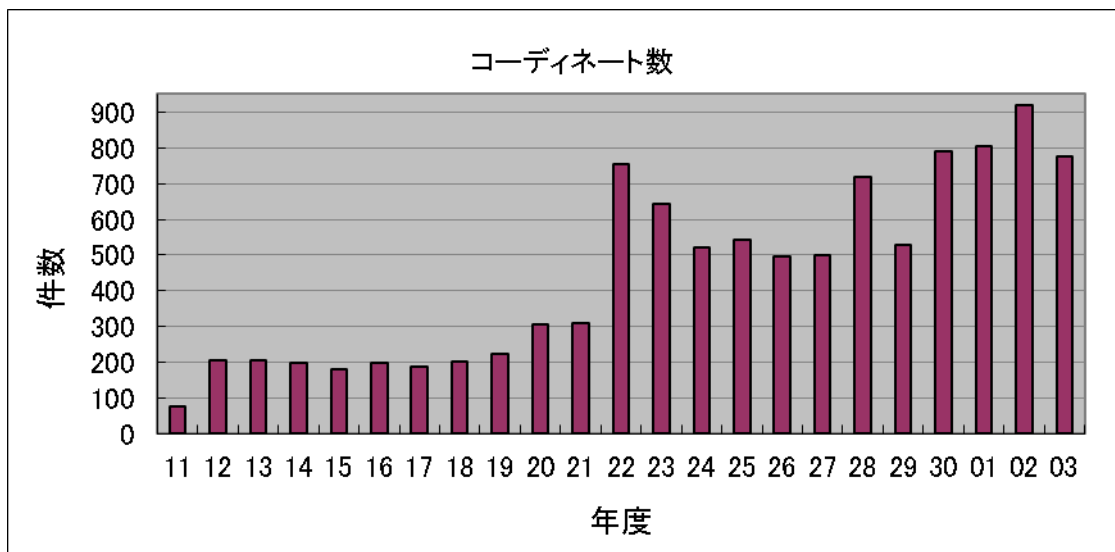
●受付 783件

(内 災害支援関係 7月大雨災害 88件、東日本大震災 34件、その他 38件)

コーディネート済・・・・・・・・・・710件

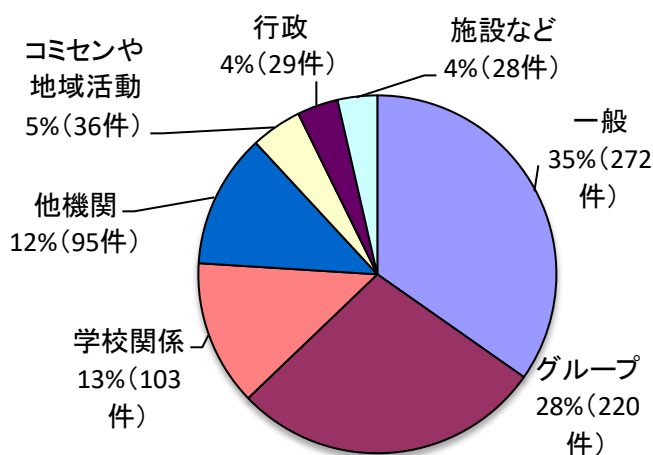
コーディネート中・・・・・・・・・・35件

依頼者からのキャンセル・・・・・・・・29件



依頼者別コーディネート数

※災害支援関係含む(全783件対象)



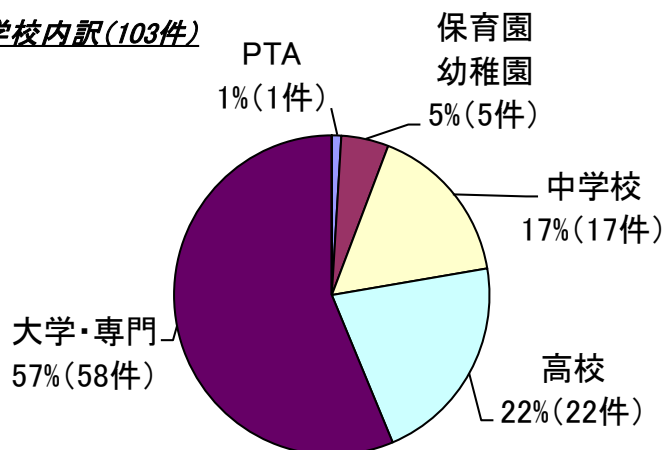
オンラインを利用した催しボランティア



～ボランティアグループ「えくぼ」の人形劇を
オンライン画面で楽しむ施設利用者

写真提供：サンキ・ウェルビィグループ ホーム様

学校内訳(103件)



災害支援活動



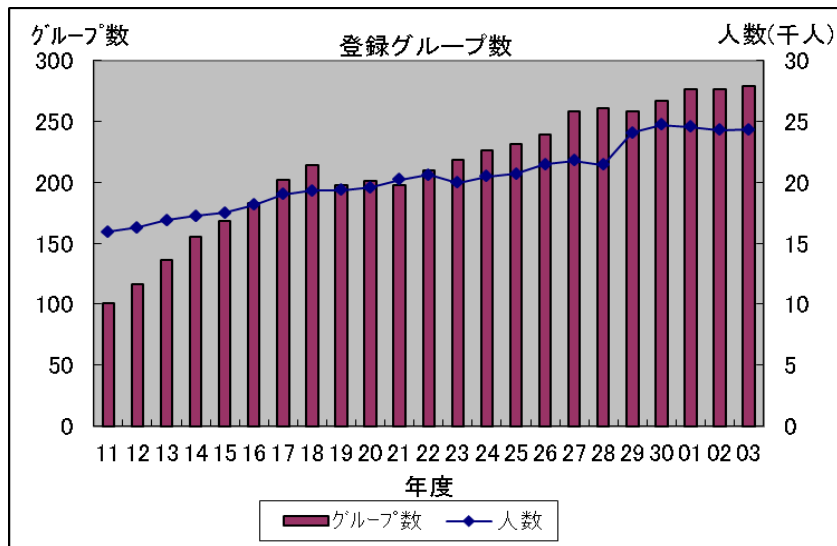
～県立高校生有志による災害支援活動

5. ネットワークづくり



●登録（グループ、個人） 24,747人

グループ 279グループ/24,316人+431個人



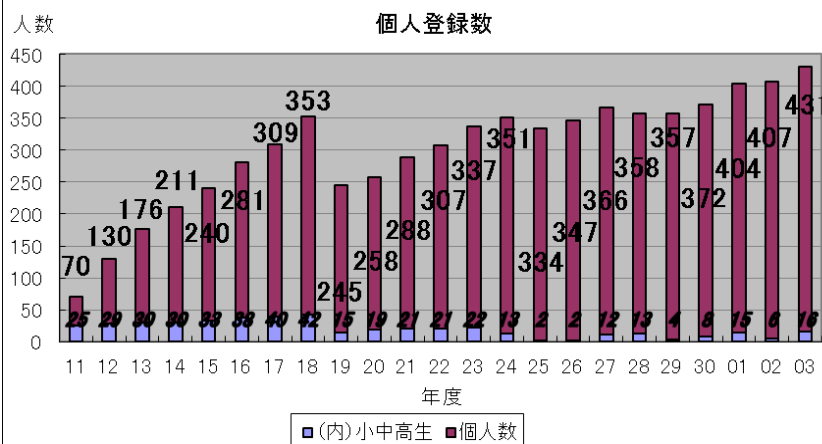
※平成18年度までは延べ登録グループ数です

きらきら集う会(11/6)



～センター個人登録&団体登録
&一般参加

コミュニティセンターとの連絡会(12/1)



※平成18年度までは延べ登録人数です

- 集う会（11/6[きらきら集う会として]）
- コミュニティセンターとの連絡会（12/1）
- 幼・小・中・高・専・大ネットワーク連絡会（10/5）
- 出雲市長との面会（6/25）／運営委員

ネットワーク連絡会(10/5)



出雲市長との面会(6/25)



6. 青少年健全育成・学校教育支援

●コーディネート件数 103件/783件中

・総合的な学習への協力やボランティア活動支援

※協力グループには、他機関、個人、センターへの相談等を含む。

育てる

	学校名	学年	児童数	グループ数	人数
小学校	大津小	毎年ボランティア体験学習をされていますが、感染症対策のため実施されませんでした。			

	学校名	学年	生徒数	グループ数	人数
中学校	向陽中	毎年ボランティア体験学習をされていますが、感染症対策のため実施されませんでした。			
	多伎中				
	大社中	2年	143名	-	2
	北陵中	1～2年	35名	4	6名
	浜山中	特別支援学級		多数	多数
	出雲三中	ボランティア委員会		1	-
	出雲三中	生徒会		1	-
	市内中学生		延4名	1	-

・その他の教育機関等への協力

	学校名	学年	生徒数 学生数	グループ 数	人数
高校	県立三刀屋高校		4名	2	2名
	県立出雲農林高校			1	1名
	県立出雲農林高校	JRC部		1	-
	県立大社高校			1	-
	県立平田高校		2名	1	-
	市内高校生		延11名	4	-
大学等	県立大学出雲キャンパス			1	1名
	国立山口大学	3年生	1名	1	-
	私立安田女子大学	3年生	1名	1	1名
	国立神奈川大学	4年生	1名	1	-

福祉に関する理解学習でのボランティア体験 ～音訳図書の録音体験～



～いずもデジタルサポート&中学生

“はるかのひまわり” 種植えボランティア



～花笛ひろば♪&高校生&センター長

<相談例>

- ・講師を紹介してほしい
- ・何かボランティアがしたい
- ・ボランティア活動者と話してみたい
- ・卒業研究への協力依頼

etc.

・たいしゃ子どもボランティア支援センターからの引継ぎ

	園名	件数	参加者数(中高生)
保育園	こぐま保育園	※新型コロナウイルス感染症対策のため実施されませんでした。	
	たいしゃ保育園		

●その他の教育支援 延べ 59件

(PTA、子ども会活動、学生サークル等、相談含む)

出雲聖園マリア園、出雲サンサン保育園、浜山あまつひ保育園、
出雲スマイル保育園、北陽小学校 PTA、
県立大学献血サークル「あかえんぴつくん」、
島根大学学生サークル(てごほ〜む)

●サマー体験ボランティアの実施(8グループ・延12日程)

●ボランティアセンター職場体験(本年度は受入依頼なし)

サマー体験ボランティア

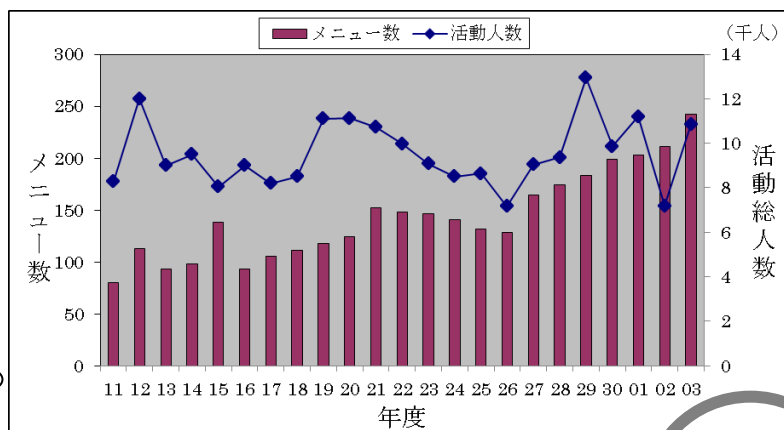


～出雲おりがみの会&中学生

7. 「出雲市民ボランティアウィーク」11月20日(土)～27日(土)の開催

図鑑活動メニュー

グループ・団体、個人 128
 学校 92
 事業所など 21
 (計 241)



～ つなごう ボランティアのこころ ～

交わる

●出雲市民ボランティアウィーク きらきら集う会

○日 時 2021年11月6日(土) 13:30～15:30

○場 所 出雲市役所 くにびき大ホール

○参加者 81名

例年6月に開催する「集う会」がコロナ禍で延期となり、ウィークの「きらきらパーティー」と一緒にして開催しました。一般からの参加もあったことから、コーディネーターより「ボランティア」についてのお話をしました。そして「こころ音雅楽会」さんによる



美しい雅楽の調べに、1300年の歴史と、これからの未来へ想いを馳せました。後半は会のテーマであるSDGsについて意見交換を行い、誰もが自分事として自分ができる活動を考えるきっかけになりました。

●～東日本大震災から10年～ 福島復興支援紙芝居上演と地域の交流フォーラム

○日 時 2021年11月23日(火・祝) 14:00～15:30

○場 所 出雲市総合ボランティアセンター

○参加者 40名 オンライン11名

3月で10年を迎えた東日本大震災は全国各地に避難された方々が沢山おられます。今年はひろしま避難者の会「アスチカ」と共に震災の出来事を描いた「見えない雲の下」紙芝居ライブとフォーラムを開催しました。語りとギターの生演奏が本当に素晴らしく、原作者の気持ちがひしひしと伝わりました。

また、「アスチカ」、島根県社会福祉協議会、当センター運営委員会が近年頻発する災害への備えや支援について意見交換を行い、改めて住民同士のたすけあいの大切さを学びました。



8. 協働事業

支える

	協働団体名	事業内容・開催日
1	てごほ〜む	無料学習スペース「てごほ〜む」毎週土曜ワライン
2	ぐるぐるアート世話人会（サマボラ）	ぐるぐるアートの制作体験 8/18
3	紙ヒコーキ・メイト（サマボラ）	よく飛ぶ紙ヒコーキ作り 7/30、8/3、8/13
4	ACA セミナー自主学習会	親子LED 学び講座 8/21
5	多伎更生保護女性会	しあわせに暮らすために「SDGs」って、なんのこと？ 7/3
6	cooking park club（サマボラ）	楽しくクッキング！おやつでサイエンス 8/11、8/18
7	cooking park club	四絡こども食堂 7/24
8	出雲おりがみの会（サマボラ）	夏休みの作品に！折り紙ボランティア 7/30、7/31
9	cooking park club	ブラジル野菜の紹介と試食会 9/17
10	わくわく食堂	わくわく食堂 6/16～8/3/31
11	山陰きもの教室	第5回きものつどい 10/17
12	出雲いのちを考える懇談会（サマボラ）	赤ちゃん抱っこプロジェクト 8/8
13	ピンコロ学習会	令和3年7月大雨災害支援募金 7/21～8/31
14	ピリッキーノ	令和3年7月大雨災害支援活動 11/1～
15	ピリッキーノ	令和3年度防災・減災出張講座 in いずも R4年1月～5月の間
16	しまねエコライフサポーターズ出雲支部	やさしく教えるSDGs講演会 1/23
17	石けんの会“あわわ”（サマボラ）	廃油せっけんづくり 7/31
18	点字ボランティア「ブライユ」（サマボラ）	歌の点訳に挑戦！ 7/26
19	メンタルヘルスを学ぶ会（サマボラ）	自分の感情・こころの声を聴こう リスニング体験 8/28

9. 災害ボランティア組織化事業

支えあう

●出雲市防災訓練／9月1日（水）

＜出雲市より情報伝達訓練＞

場所：出雲市総合ボランティアセンター

内容：電話による情報伝達

○会議（災害ボランティアセンター立ち上げ訓練のため）

・7月7日／第1回 立ち上げ訓練会議（3者）

・7月12日／第2回 立ち上げ訓練会議（4者）

※令和3年7月大雨災害によって実際に災害ボランティアセンターを立ち上げたため、立ち上げ訓練は中止しました。

●令和3年7月大雨災害 出雲市災害ボランティアセンター

期間：7月13日～26日

・7月9日／情報共有会議（3者）＋県社協

・7月13日／立ち上げ会議（3者）＋県社協／センター設置

・7月26日／センター閉所（残ニーズは総合ボラセンへ引継ぎ）

・8月31日／災害ボラセンふりかえり会（3者）＋県社協

●令和3年7月大雨災害 出雲市総合ボランティアセンター

期間：7月26日～12月21日

・8月21日／床下・土砂撤去作業の学習会（参加者26人）

・9月26日／災害ボラ活動のふりかえり会（ボランティア）

○災害ボランティア 延べ1,133人

7月13日～12月21日の活動（含むセンター内活動）

※令和3年7月大雨災害 災害ボランティア学びブック作成（別冊）

出雲市災害ボランティアセンター

期間／7月13日～26日



災害ボラ活動のふりかえり会



災害ボランティア学びブック



10. 研修会の開催と参加

●きらきら学校ボランティア先生による教室の開催

○生徒応募・受講状況

応募数 224件

※キャンセル28件(落選含む)

全生徒数 196名

○延べ受講者数 約1,174名 ※全19教室63期(未開講含む)

	教室名	先生名
A	こども書道教室(午前・午後)	森廣 大丘
B	はじめての終活教室	葛西 浩二
C	パソコン教室基本コース	山田 信恵
D	小学生からはじめる絵で解く算数教室	小村 知弘
E	笑顔が生まれるシナプソロジー教室	石川 保
F	正しいキネシオテーピング法教室	石川 保
G	パソコン導入教室	岩本 登茂子
H	エクセルビジネス導入教室	有地 徳次
I	エクセル導入教室	有地 徳次
J	健康体操教室	岡 勇太
K	鈴木晶子敷金鑑定士によるお話教室	鈴木晶子
L	はじめてのこども英語教室	中村 真里子
M 新規	CAD 体験教室	持田 和子
N	きもの着付け教室	森廣 翠
O 新規	紙ものづくり教室	宇塚 勇
P	初心者向けかるた教室	尾原 昭
Q 新規	きらきらダンス教室	亀谷 典子
R 新規	集まれ！栄養士のたまごたち教室	園山 咲子
S	初めてのパワーポイント教室	福間 正久

きらきらダンス教室



紙ものづくり教室



大社中ボランティアのお話



出西地区高齢者サロン防災講座



CAD体験教室



●各種研修会や講演会等への参加

- ・ 出雲市総合ボランティアセンターについての勉強会(4月)／運営委員、事務局
- ・ 島根県防災士養成研修(コロナ禍のため今年度中止)／事務局
- ・ 食のボランティア養成講座講師(7月)／運営委員
- ・ 出雲市 NPO 法人研修会(11月)／事務局
- ・ 自衛隊出雲駐屯地記念行事(10月)／運営委員
- ・ 朝山幼小学校&地域の支援米贈呈式(11月)／運営委員